

「今日もレントゲン撮って大丈夫ですか？」

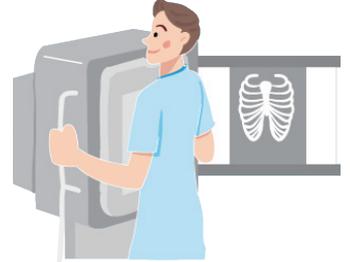
中央放射線部長

にかいどう のりまさ
二階堂 教雅

私が当院に赴任したばかりの頃、患者様からX線撮影検査の害について質問されました。

「この間検査を受けたのだけれど何シーベルトぐらいかけられたのだろう…」
計算したところ約20マイクロシーベルトでしたが…

福島第一原子力発電所の事故の後、放射線の害などについて色々と報道されましたし、ここは志賀原子力発電所も近いですから不安になることも多いかもしれません。



皆さんも聞いたことがあると思いますが、放射線の量を表す単位にはベクレル、グレイ、シーベルトがあります。今回はそれぞれの単位について簡単にご説明しましょう。

- ベクレルは放射線をどれだけ出せるかということです。鉄砲や弓で言えば弾や矢がどれだけあるかということです。弾の能力は問題にしません。例えばおもちゃのゴムの弾でも吸盤のついた矢でも1発は1発です。
- グレイは撃った球が何発当たったかということです。
- シーベルトは当たった弾がどれだけケガをさせたかを表します。

検査に使われる放射線の量にはガイドラインが定められています。国際的なものよりも日本のもののほうが少ない量です。当院では高感度の撮影機器を使っていることもあって、そのガイドラインよりも少ない量でX線検査をしています。

先ほどの20マイクロシーベルトは、ガイドラインに比べると3～4割は少ない値です。

どうか安心して検査を受けてください。また何か放射線検査や治療に関してご心配な事があれば技師にお尋ねください。



魚津市立図書館展示のご案内

テーマ：『がん』について考えてみませんか？

展示期間：平成30年9月28日（金）～10月24日（水）まで

会場：魚津市立図書館 1階ロビー・図書館正面展示



「がん」に関する書籍を展示しています。また、がんに関するポスターの掲示を行っておりますので、ぜひお立ち寄りください。



【生活習慣病教室のご案内】

日時 平成30年10月31日（水）14時～15時 テーマ『がん』です。

「がん予防」「がん健診」「介護保険制度」について、わかりやすくお話をしたいと思っています。皆様のお越しをお待ちしています。

会場 富山ろうさい病院 2階 採血室待合 2階外来受付に声を掛けてください。

申し込み・問合せ 2階外来（0765-22-1280）

